

芦屋市女性活躍推進事業【芦屋市】

地域の実情と課題

平成27年の国勢調査では、本市女性の30歳代以降の労働力率の落ち込みは激しく、全国平均を下回る低い水準にある。一方、市民意識調査によると現在仕事をしていない30歳代、40歳代の就労意向率は高く、就労を希望する女性の望みがかなえられているとは言えない状況である。有効な支援を行い、就労を希望する女性の望みをかなえることが必要である。

事業の特徴

女性活躍コーディネーターによる常設の再就労・起業等の相談窓口を開設し、女性の再就労・起業等の支援講座等を開催し、女性活躍推進会議等において、事業効果の検証や課題の整理を行った。
女性の就労・起業等の支援講座だけでなく、男性の家事・育児等に関わるための講座を開催した。

事業の効果

再就労・起業等を希望しながら、実現できていない女性は様々な不安や問題を抱えているが、身近な市の男女共同参画センターに一時保育付きの相談窓口を開設することで、個々の実情に応じた就労等への短期的又は長期的な支援を行うことができた。また、合わせて有効な講座も行うことで、再就労や起業等に至った件数までは把握できていないが、育児休業中の女性の参加が増え、職場復帰に向けて動いている方もいた。

目的・目標

再就労・起業等を希望する女性が身近に相談できる専門性を持つ女性活躍コーディネーターによる相談窓口を週1回以上常設で開設し、適切な情報提供や関係機関と連携することにより支援を行った。また、相談後のアンケートを行い、相談者の満足度は高く、相談者の就労等に向けた行動の支援ができた。

連携団体

女性活躍コーディネーターが、実施計画に基づき、就労等、国・兵庫県・近隣市等の相談窓口や支援機関と連携を行い、市に相談窓口を開設し、女性活躍推進会議は学識経験者、商工会、NPO等の代表により構成し、連携して女性活躍の事業を推進した。

今後の課題

芦屋市女性活躍推進会議を活用して、様々な分野で活躍する女性や各種団体と連携・協働することにより、地域社会の気運醸成を図り、職場や地域社会等における男性はもちろん、女性に対しても意識改革及び女性登用の促進を、いかに促すかということが課題である。

事業の概要

女性活躍推進事業 相談事業（男女共同参画推進課）

（啓発講座も実施）

市民

H30.8.31現在

自らの意思で **社会 地域 家庭** 等の様々な分野における活躍を望む女性

芦屋市男女共同参画センター 女性相談

- ・心の悩み相談
- ・家事調停相談
- ・法律相談

関係機関
（庁内・庁外）

芦屋市男女共同参画センター 女性活躍相談

内容：再就業，起業，地域活動等について，相談を受けてアドバイス，情報提供，国，県等の再就業支援機関へ同行支援等を行います。
担当：女性活躍コーディネーター（男女共同参画推進課）

情報提供，
同行支援（希望者）

連携，情報提供

情報提供

国

- ・ハローワーク西宮
- ・兵庫労働局

県など

- ・兵庫県立男女共同参画センターイーブン「女性就業ワンストップ就業室」
- ・一般財団法人兵庫県雇用開発協会
- ・ひょうご・しごと情報広場

市など

- ・経済課
- ・あしや市民活動センター
- ・子育て推進課
- ・芦屋市商工会

民間

再就業，起業等を相談，斡旋できる会社

芦屋市女性活躍推進会議

多様な公共が連携する（NPO等の各種団体・有識者等）